

第45回 全国JOC ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会【AS競技】

監督者会議資料

公益財団法人 日本水泳連盟
競技委員長 鈴木 浩二
AS委員長 本間 三和子

1 新型コロナウイルス感染拡大防止について

- (1) 本大会は日本水泳連盟が定めた「水泳競技会の再開に向けた感染拡大防止ガイドライン」を順守し、事前申請により発行された大会関係者およびクラブ関係者席のADカードを所持しない一般の方の水泳場内への入場・観戦はできない。
- (2) 大会参加者は、二次要項の「大会の参加に当たって」を順守すること。本大会では更なる感染拡大防止対策を講じる場合がある。施設内では係員の指示に従うこと。
- (3) 大会関係者は、大会ホームページ(以下HPという)からダウンロードした「健康チェック表」を毎日提出すること。また、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCONA)を活用できるよう準備している場合は、電源をONにした上でBluetoothを有効にすること。尚、個人所有の携帯端末の諸事情によりインストール不能な場合はこの限りではない。
- (4) 大会期間中は徹底した感染拡大防止対策に努め、自宅～大会会場～宿舎の移動のみとし、外出は控えること。

2 資格の確認、出場順の抽選、登録情報の確認について

- (1) 申込者全員の資格確認済
- (2) 各ルーティン出場順の抽選は二次要項の通り8月21日(日) 13:00より行う。抽選結果は暫定スタートリストとして、8月21日(日) 18:00を目途に「SEIKOアーティスティックスイミング・リザルト速報サービス 2022年度」で公開する。
- (3) 10～12歳および13～15歳フィギュア競技出場順の抽選は各年齢の全フリールーティン終了後、プールサイドで行う。
- (4) 監督者会議に予定していたSEIKOリザルトシステムの登録情報の訂正については、8月21日(日)公式練習時間内に関係資料を受付で受け取り、記載内容を確認の上、訂正がある場合は、赤字で訂正すること。訂正の有無に関わらず、確認者が署名の上、各グループの練習終了時間(最終グループHは19:00)までに選手受付へ提出する。公式練習に来場しないクラブは、SEIKOリザルトシステムに公開された暫定スタートリストを確認の上、訂正があれば8月22日(月)8:30入場時に正誤情報を提出する。また、プログラムに訂正がある場合は、該当ページと正誤内容をSEIKOリザルトシステムの登録情報の資料に併せて記載すること。いずれの場合も、最終受付は、8月22日(月)8:30入場時とする。
- (5) エントリー時に補欠登録をしたデュエット、チームについては、メンバー変更の有無に関わらず競技開始2時間前(エントリー締切時刻)までに、最終エントリーを所定の用紙でエントリーボックスに提出すること。
- (6) 棄権する場合は、競技開始2時間前(エントリー締切時刻)までに、所定の用紙をエントリーボックスに提出すること。以後、やむを得ず棄権する場合、速やかにレフリーに書面で届け出ること。
- (7) 発熱の発症等により、会場へ入場不可または出場できなくなった場合、二次要項の通り、文書で証明された場合のみ特別措置が認められる。8月21日(日)以降は、発症した時点で直ちに「特別措置申請書(棄権申請)」「特別措置申請書(エントリー申請)」を書面でレフリーに提出すること。

3 競技について

- (1) 競技方法については全て大会要項の通り行う。
- (2) 競技進行状況により、競技時間・練習時間に変更がある場合は場内で告知する。
入場時間に変更がある場合は、受付にて案内する。
- (3) ルーティン競技について、以下の通りプレスイマーをおく。
 - ・10～12歳 ソロ、デュエット
 - ・13～15歳 ソロ
 - ・15～18歳 ソロTR、デュエットTR
 - ・フィギュア競技プレスイマー：ルーティン13位以降で上位の選手に依頼予定
- (4) フィギュア競技 グループ抽選
 - ・10～12歳 1グループ
 - ・13～15歳 3グループ

フィギュア競技の出場順抽選は、例年通り、クラブの代表者が該当選手分の抽選用紙を引き、クラブ名・選手名を記入する方法とする。(8/20HP公開の「出場順抽選およびフィギュアグループ抽選について」より変更)

4 表彰について

- (1) 表彰式は、年齢別の各種目1位～3位へメダル・賞状、最優秀・優秀選手へ杯の授与を行う。
併せて上位3位の選手は、記念撮影を行う。(実際に泳いだ選手にのみメダルを授与する)
- (2) JOC杯の授与は15～18歳表彰式後に行う。
- (3) 選手の所属が複数ある場合においても、競技会ではひとつの所属を選択して出場すること。
記念撮影では、種目ごとに異なる所属のウェアを着用してはならない。

5 入館・退館、入場・退場について

- (1) 館内にいるときは、ADカードを常時首から下げて着用すること。また入退館に際しては、ADカードを提示し、係員の指示に従うこと。紛失した場合は、有償(3,000円)にて再発行する。
- (2) 入館は3Fプール観客席出入口からとする。
- (3) 大会会場への入館開始時間を開門、最終退館時間を閉門とし、プールエリアへの入場・退場時間と合わせて日程表に記載する。開門時の入館は、その日の競技に出場する選手とコーチを最優先とし、規制入場とする。
- (4) 「健康チェック表」の提出について
公式練習日、大会期間中とも、毎日「健康チェック表」を受付へ提出すること。外出後の再入館の際は、入館口での検温を行うが、上記の用紙の提出は必要ない。再入館を前提に外出する際は受付へ申し出て、所定の手続きを行なうこと。
- (5) 入館前に、手指消毒をし、検温を受けること。入館時の検温で37.5度以上あった場合は、再度検温を行い、その結果、37.5度以上あった場合は、入館することができない。
いずれの場合も、COVID-19 Officerの指示に従うこと。入館時の判断基準は【別紙1】参照。
再入館する際も、手指消毒・検温を受けること。
- (6) プールサイドへの入場・更衣室の使用は、競技順により制限する。当日競技に出場しない選手は、観客席待機のみとし、プールサイド・更衣室の使用は出来ない。
- (7) 3F観客席からプールエリアへの通行口において、入場種目毎に指定された選手ADカードの色シールを係員が確認する。
- (8) 選手は、自分の競技終了後、なるべく速やかに退館すること。ミーティング等は控えること。

6 会場案内・注意事項

- (1) 会場内は、使用エリアを限定する。立ち入りを許可された時間、エリアを順守すること。選手席は観客席のみとする。選手・コーチの待機・飲食指定場所は、観客席とし、指定されたエリアはクラブ間で協議して、譲り合って使用すること。館内導線を守ること。

- (2) 選手の荷物は、選手席内で保管すること。また、荷物は最小限に留め、貴重品はクラブ責任者が管理し、盗難防止に努めること。
- (3) 観客席の座席は、少なくとも一つ以上空けて使用することし、隣の人と接した状態で使用しない。人との距離・座席間の距離を保つこと。
- (4) 飲食は、観客席のみとし、観客席裏のスペース、更衣室、プールサイドでの飲食は禁止とする。特に食事を取る際には、感染予防のため、観客席で人との距離を保ち、会話を控えて単独で取ること。ドリンクは、各自で保管し回し飲みはせず、飲みきれなかったドリンクは持ち帰ること。
- (5) 観客席、通路は外履きで通行すること。(裸足の通行は厳禁とする)。また、プールサイドでは選手は裸足、コーチは上履きの使用可。観客席からプールサイドや更衣室に移動する際は、土足をビニール袋などに入れて保管し、土足でのプールサイドへの立ち入りは厳禁とする。
- (6) 飲食物・持ち物等は、自分専用の物を用意し共用しないこと。従って、室内履き、タオル・ハンカチ、脱いだ服を入れる袋など自分専用のものを持参すること。
- (7) 女子選手更衣室は、1F 男女更衣室、男子選手更衣室は、サブアリーナ男子更衣室を使用する。更衣室は、密を回避する目的、および滞在時間短縮のため、更衣のみとし、ロッカーを使用することはできない。
置き荷物は、忘れ物として扱う。また競技会終了後、残った忘れ物は処分する。
- (8) 練習および競技中、プールサイドへは必要最小限の物のみ持ち込み可とする。各自でビニール袋やナップザックなどを持参し、全ての持参品をひとまとめにし、外から誰が見ても分かるようにクラブ名と氏名を大きく明記すること。
併せて、各自でマスクを保管する袋を用意し、他人のマスクと間違ふことのないようクラブ名・氏名を明記すること。加えて使用後のマスクはビニール袋に入れ、その口をしっかりと閉じた上で持ち帰ること。なお、プールサイドでの水分補給を認める。飲み物も各自で責任をもって保管すること。
- (9) 更衣室、トイレなどには、せっけん・アルコール消毒液等の用意があるので、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (10) 泳ぐとき以外は、原則として常にマスクを着用すること(更衣室・招集所・選手控え場所・観客席・プールサイド・トイレなど)。競技前にはずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。招集所内では、直前にマスクを外すことができるが、他の選手との十分な間隔をとって、会話は慎むこと。
- (11) 会場内・屋外での発声を伴うランドリルは禁止する。ランドリルをする際はマスクを着用し、音量に注意する。
- (12) コーチは、練習時プールサイドから水中にいる選手への大声での指導を控えること。マスクをしていない選手との会話では、マスクに加えフェイスシールド、またはアイガード・ゴーグルを着用し、眼からの飛沫感染も防ぐこと。指導者同士の会話は最小限に留めること。
- (13) 本大会では観客席・選手席から、全て競技の撮影をすることができる。
- (14) 大きな声での会話や、大きな声を出しての応援をしないこと。拍手・手拍子は認める。
- (15) 毎日出場する1種目めの髪上げは、できるだけ宿舎で済ませて来ること。出場2種目以降や、宿泊なしで会場入りする場合の髪上げは、観客席裏を使用することができる。その際、持参したレジャーシートを広げ、そのうえで髪上げし、髪やゼラチン、ピン類で床を汚さないこと。
- (16) プールエリアにガラス製品を持ち込まないこと。(メガネ、マニキュア・化粧品の瓶など)
- (17) 競技後のシャンプー、髪ほどきは宿舎に戻ってから行うこと。但し、競技後、宿舎に寄らず帰宅する場合、シャワー室でのシャンプー使用を認める。シャワー室が密にならないよう各自の演技終了後、速やかに行うこと。シャワー使用後は排水溝を清掃し、詰まった髪の毛・ゼラチンは除去してゴミ袋に入れ持ち帰ること。ゼラチンはシャワーで流さず、持ち帰ること。
- (18) 観客席退出時の片付けを徹底すること。ゴミ袋を持参し、各自が持ち込んだものから出たゴミはすべて持ち帰ること。
- (19) マッサージベッドは持ち込みができない。
- (20) 公式掲示板を3F 入口付近に設置する。掲示確認の際は、周囲の関係者との距離に留意し、譲

り合って順番に確認すること。

- (21) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。

7 大会・競技について

(1) 緊急連絡先

本部宿舎 ダイワロイネットホテル新横浜 045-473-4155

(2) 選手・コーチ動線

ウォークオンライン、コーチ席、競技中の選手・コーチ動線は【競技プール図】参照

選手は演技終了後、電光掲示板下でコーチ立ち合いのもと写真撮影を行い、終了後、ADデスクへ移動する。

各競技終了後、上位3位までの入賞者は、メインプールの本部席側競技エリア外付近に集合する。

(3) 医療体制

本大会は、COVID-19 Officer が常駐し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止および、競技役員・出場選手の感染予防にあたる。期間中、選手の健康管理は、各クラブで十分注意し、発熱者および怪我や体調不良があった場合は、直ちに大会本部に申し出ること。

その後は、COVID-19 officer および救護スタッフの指示に従うこと（救護室に直接立ち入ることはできない）。

(4) 映像配信

テレビ放映・インターネット映像配信は行わない予定。

(5) 競技結果の配信

競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。

SEIKO アーティスティックスイミング・リザルト速報サービス 2022 年

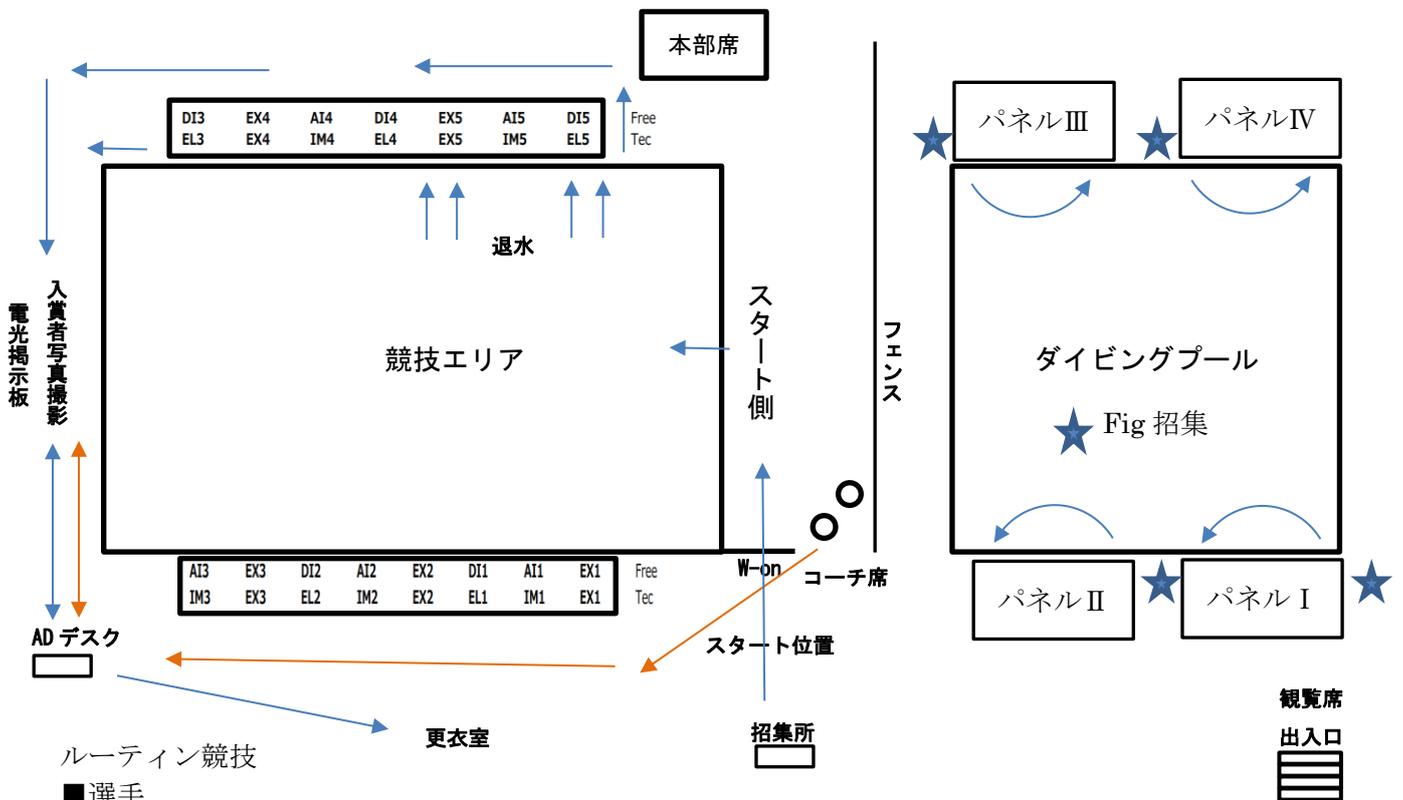
<http://swim.seiko.co.jp/artistic/>

※速報は WEB 公開・公式掲示板への掲示のみとし、クラブ毎の配付は行わない。

※公式結果の発表について可能な限り競技終了直後、場内で行う。

以上

【競技プール図】 ←選手動線 → コーチ動線



ルーティン競技

■選手

- ・招集所へは早めに集合すること。
- ・選手は、ひとつ前の演技・音楽の終了時に、スタート位置へ移動して待機。
- ・得点を聞く際は、選手同士が密接にならないよう間隔をあけて立つこと。
- ・演技終了後、本部席側の一番近いプールサイドから退水し、電光掲示板下で写真撮影、コーチからマスクを受け取り着用し、AD デスクでAD カードを受け取ること。
- ・演技終了後の導線は、メインプールを回って更衣室へ移動。

■コーチ

- ・マスク・フェイスシールド・フェイスガード・アイガード等を着用し、招集所で選手のマスクを受け取り保管すること。
- ・招集後、演技開始前にコーチ席へ移動、競技中はコーチ席で演技を確認すること。
1 エントリーにつき、2名までコーチ席に立つことができる。
コーチ席では密接にならないよう間隔を空けて立つこと。
- ・演技終了後、電光掲示板下へ移動し、写真撮影に立ち会う。
選手にただちにマスクを着用させること。

フィギュア競技

■選手

競技中、メインプールで練習可。

■コーチ

競技中は観客席で演技を確認すること

ただし 10-12 歳の競技時は、プールサイドの指定場所から、選手の様子を見守ること。

入館時の判断基準

